

寄せられた声

- ・カタカナ語が多く高齢の方が分かりにくいので配慮を
- ・塩田郵便局が不便。2～3台しか駐車場がないし、進入もしにくい。塩田庁舎に停車して道を渡るのも交通量が多く危ない。塩田郵便局に近いが、別の郵便局に行っている。塩田庁舎の利活用の際に郵便局の入居についても前向きに検討してほしい。
- ・他の宅配業者の拠点も考えてほしい。
- ・担い手不足で農業の先が見えない。共乾の再編においてもJAの試算では、新しくすれば利用料が倍以上になる。みんなが農業は自分の代までと思っている。米麦大豆では採算が合わないのは分かっているが先祖から受け継いだ土地を守るため続けている。耕作放棄地が増えれば、溝が荒れ治水が出来ず災害につながる。食料自給率も下がっていく。共乾利用料にしても解決策が分からない。
- ・アパートが増えている地区もあるが、ほとんど1人暮らしで、地元では高齢世帯が増え空き家になり地域が荒れていく。
- ・塩田津の町並みが良くなってきた。人が増えてきた。もっと店を増やして活力を増して欲しい。また、地域外にも塩田津の情報を発信して欲しい。
- ・塩田津の駐車場となっている河川敷（県管理）もお客が増えていけば整備を考えないといけない。
- ・塩田庁舎前の交差点が混むので、朝夕のラッシュ時には塩田津の道路を抜け道にしてスピードを出す車が多い。こどもたちの安全にも影響する。黄信号でも加速してくる車もいる。なんとかならないか。
- ・農業は義務感でやっている。人々のために米を作ろうと頑張っている。ハウスでは儲かるかもしれないが主食の生産が低下する。作りやすい大規模圃場では良いが、そうでない場所では荒れ地が増える。企業が参入してくれれば良いが、今のところ夢物語。機械が必要だが高額。木が生えたら終わりなので頑張っている。息子世代には継がせられない。
- ・息子たちも親の苦労はなかなか分かっていない。

・荒れ地を転換してアパート経営するにしても、新しいアパートがすぐ建ち値段を下げないと住民が集まらなくなるので考えにくい。

・高齢者の介護費用が一人当たり月 10～15 万円ぐらいかかり、少ない年金から支払うのが大変。

・人口が減り、社員募集しても人が来ないと聞く。能力の低い人しか地元には残らないような状況になってくるので外国人材を活用していかなければいけない。

・以前勤めていた会社でもミャンマー出身の人がいたが、頭が良いので 1～2 年で東京とかに出て行ってしまっていた。

・賃上げできない企業は廃業するほかないので、優良な企業を誘致して行ってほしい。大規模工場誘致などあればと夢をみている。

・宮の元の運送会社の土地で作業されている場所など、アパートなど建てばいいなと思っている。

・墓掃除に高台に行ったときに、自分の集落を見下ろしてみて、将来が暗い気持ちになった。